

芽室町議会に関する 議会モニターアンケート(案)

問1 議会（委員会等を含む）を傍聴したことがありますか（インターネット中継を除く）。

ある →問2へ ない →問3へ

問2 問1で「ある」と回答した方に伺います。

（1）傍聴した会議の印象はいかがでしたか（複数回答可）。

分かりやすく、興味深かった 言葉が難しく分かりにくかった
 資料が見にくかった 議員等の発言が聞き取りにくかった
 活発な議論が行われていると感じた 質疑、質問の内容に満足できなかった
 つまらなかった その他（ ）

（2）議場の傍聴席はいかがでしたか。

良い 良くない（理由： ）

（3）委員会室の傍聴席はいかがでしたか。

良い 良くない（理由： ）

問3 問1で「ない」と回答した方に伺います。

（1）傍聴したことがない理由は何ですか。

議会に興味がない 仕事で時間が合わない 面倒である
 議会の開催日程が分からない 議会だよりを見ればよい
 インターネット中継・録画を見ればよい
 その他（ ）

問4 議会に関する情報をどのように得ていますか（複数回答可）

議会だより 議会ホームページ
 議会SNS（フェイスブック、ライン、ツイッター） 情報を得ていない
 その他（ ）

問5 議会だより（毎月発行）を読んでいますか。

全部読んでいる 関心がある記事だけ読んでいる →問6へ
 読んでいない（理由： ）

問15 問14のように感じる理由をご記入ください。

()

問16 議会モニターと町議会との意見交換会について伺います。

(1) 会議の開催時間帯はいつごろが良いですか。

平日の日中 平日の夜間 休日の日中 休日の夜間

(2) 意見交換会終了後の懇談会の開催についてどう思われますか。

毎回実施したほうが良い 最初と最後の会議の際に開催したほうが良い
開催の必要はない その他 ()

(3) 開催場所、内容についてはどう思われますか(複数回答可)。

町内飲食店(お酒あり)へ場所を移して開催した方が良い
場所を移さず、会議室でオードブル等(お酒あり)を利用しての開催が良い
場所を移さず、会議室でお弁当(お酒なし)での開催が良い
その他 ()

問17 芽室町議会では政策形成サイクル実践のため、次の項目について町の施策(事業)に関する調査を行ってきました。

各委員会が調査対象とした事業について、自由なご意見をご記入ください。

【総務経済常任委員会－1件】

<p>施策(事業)名：町内における労働力不足の状況と対策</p>	
<p>【現状】</p> <p>○農業だけでなく、製造業、飲食業、福祉関係においても人材不足である。</p> <p>○今後さらに労働力不足が懸念される。</p>	<p>【目指す姿(目標)】</p> <p>●少子高齢化の進展があっても町内労働力不足を招かない</p>
<p>【課題・政策】</p> <p>➢ 農業、製造業、町内事業者の現状把握</p> <p>➢ 労働力不足解消につながる政策の洗い出し</p>	

[取組内容]

・本町では、高齢者が増加する一方で若年層が減少し、労働力不足による影響が予想される。労働力不足に対してどのような対応をしているのか、町内の現状を探り、今後の支援の在り方や具体的支援を調査研究する。

[R元年度評価] ⇒ 未達成:継続

進捗状況	商工会、農協(労働支援課)、町(東工業団地関係)と意見交換・勉強会を通じ、町内企業等の労働不足実態把握を行った。									
達成評価	A目標達成	B概ね達成	C未達成	D未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考	次年度は、R元年度に得た情報から、委員会としての課題解決(案)をまとめ、政策討論会を経て議会としての政策案を整理する。町の関係事業を調査(事業評価・実行計画)し、政策案をもとに、政策提言に繋げていく。 [達成時期: R3年3月]									

■上記「町内における労働力不足の状況と対策事業」について自由なご意見をご記入ください

【厚生文教常任委員会－２件】

施策（事業）名：1. 公立芽室病院の地域における役割の明確化	
【現状】 ○医療提供体制維持が困難 ○複数年に渡る資金不足などの経営状況	【目指す姿(目標)】 ●地域の将来を見据え、町民にとって必要な医療を提供できる病院 ●持続可能な経営
【課題・政策】	
▶ 町民への徹底した情報提供と理解を得るための取り組み ▶ 院内・庁内での情報共有 ・ 患者確保策（送迎バス・診療科の維持確保） ▶ 医療スタッフ確保策 ・ 空き病棟の利活用法	

[取組内容]

・公立芽室病院は、医療・介護・保健・福祉を継続的・一体的に提供する「地域包括ケアシステム」の拠点として、地域住民の暮らしを守る活動を行っているが、全国的な医師不足や患者数の減少により医療提供体制の維持が極めて厳しい状況である。持続可能な病院経営を目指すために、**同院が果たすべき今後の役割を明確にし、町民にとって真に必要な病院となる**ことが課題である。

[R元年度評価] ⇒ 概ね達成:継続

進捗状況	先進地事例調査を行い、公民一丸となった経営改革・休床した病棟の活用事例から公立病院の地域における役割の明確化議論に繋げた									
達成評価	A目標達成	B概ね達成	C未達成	D未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考	公立芽室病院は病床の機能変更や、急性期の標榜を返上するなど地域に求められる役割を果たすための取り組みに着手してきたことがこれまでの調査によって明らかになっている。アドバイザーやコンサルの導入など、先進事例や外部からの専門的知見を活用しながら改革推進に取り組んでいる。また、地域巡回により住民との対話の場を持つなど、住民理解を得るための取り組みもおこなわれており、委員会が課題として掲げ調査に臨んできたことが今年度の病院の取り組みに反映されていると認められる。また、一般会計からの繰り入れにより、複数年に渡っていた資金不足も解消されつつある。 <u>令和元年度においては特に提言すべき内容はないと</u> 考え、令和2年度は抽出事項としての調査を継続する必要はないと判断するが、引き続き四半期ごとの経営状況についての報告を求め、3次改定された公立芽室病院新・改革プランならびに令和2年度アクションプランの進捗状況について調査を実施していくこととする。									
■上記「公立芽室病院の地域における役割の明確化」について自由なご意見をご記入ください										

施策（事業）名：2. 地域の特色を生かしたコミュニティスクール	
【現状】 ○町が描こうとしているCSのビジョンが不明 ○各地域における仕組みが確立されていない	【目指す姿(目標)】 ●地域が全体で子どもを育む体制の構築
【課題・政策】	
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 町民の理解と協力を得るための広報手段 ➤ 誰もが参加しやすいボランティアの仕組みづくり ➤ 行政が描くビジョンとそれを実現するための強力なイニシアティブ 	

[取組内容]

・「コミュニティスクール」に関わる、関係者（学校・地域・保護者・行政）が十分な共通認識に立ち、地域の教育力を活かした学校づくりとともに、地域の特色を活かした子どもの活動拠点づくりの推進を図る。


[R元年度評価] ⇒ **未達成:継続**

進捗状況	先進地事例調査を行い、地域住民の協力が得やすい環境整備、地域と学校をつなぐコーディネーターの存在が必要不可欠と確認した
達成評価	A目標達成 B概ね達成 C未達成 D未着手 進行管理 完了 継続 見直し 取止め・廃止 その他
備考	教育委員会は「地域学校協働本部」等の整備をおこない、町民活動支援センターの協力を得ながら各団体との意見交換会をおこない、地域おこし協力隊員の雇用、中学校区ごとのコーディネーター配置など、CS推進に必要な体制整備を進め、令和2年度からの本格的活動開始に備えてきた。しかし本年2月以降、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、会議の開催や学校との協議が進まない状況にある。体制が整備できたとしても、それを運営していくための地域などの理解や協力、芽室町に根付いた活動になるかなど、その中身が重要である。令和2年度からは、芽室町ジモト大学事業推進など関係する事業も進められることから、当委員会としては、引き続き本事業を注視していく必要があると考え、令和2年度も抽出事業として継続調査を行うこととする。
■上記「地域の特色を生かしたコミュニティスクール」について自由なご意見をご記入ください	

問18 芽室町議会に対するご意見、ご要望がありましたらご記入ください。



問19 政策・まちづくりへのご提案がありましたらご記入ください。



ご協力、ありがとうございました。

■提出期限 6月●日(●曜)まで

■提出方法 議会事務局(FAX62-9813)へご提出をお願いします。
(電子メールの場合は、g-shomu@memuro.net まで)